

1 子ども事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	夏のおはなし会	対面	幼児、小学生向けのおはなし会。子どもが集中できるプログラムを考慮して「体を動かす」「じっと静かに聞く」「声を出す」「メロディーを聴く」を構成し、子どもの想像力や情緒を豊かに育てる。				○	○							
2	おもしろ理科実験	対面	身近な生活の中にある「理科」の実験教室。①実験結果の仮説を立てる②実験で検証するの2ステップの仮説実験授業で、能動的に学びを深める機会を提供する。				○							○	
3	プログラミング教室	対面	小学校で必修学科となったプログラミング。家庭でもプログラミングが身近なものとなるよう、親子で体験する機会を提供する。				○							○	
4	ウニらんたんを作ろう	対面	ウニから環境問題を学ぶ。ウニの殻等を利用して作品を完成させる達成感を味わってもらい、自分で考えて作ることで創造力を育てる。								○				
5	レッツ!トライ!ボランティア!!2025	対面	小学校3年生から中学生を対象に福祉、平和、環境、防災等幅広い分野について学習する。その成果を福祉施設や公民館まつり等で発表し、地域社会に還元する社会体験事業。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	やぎさんふれあい広場	対面	やぎとのふれあい、餌やりを中心とするふれあい学習。身近な動植物に親しみをもって接し、生命の尊さに気づき、いたわったり、大切にしたりしようとする気持ちを育てる。						実施時期等未定						
7	ペーパサートを作ろう	対面	型紙を使い紙人形を作り、人形劇を演じる。物を作ることにより集中力を高める。劇として楽しむだけでなく、子どもの知識や想像力を育てる。				○								
8	(仮称)子ども麻雀教室	対面	頭脳スポーツとして人気が高まっている麻雀のルールを学び、実際に対局する。子どもたちの居場所を創出し、交流の輪を広げていく。						実施時期等未定						

2 家庭教育支援関連事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	おちゃっぴ粘土教室	対面	カラフルで手にくっつきにくく、小さな子どもにも扱いやすい粘土を使って、オリジナル粘土キャラクターを作る。							○					
2	親子贅沢味噌作り教室 贅沢味噌作り教室	対面	通常の味噌作りより2倍量の糀を使って作る「贅沢味噌」は自然な甘さで大人も子どもも食べやすい。味噌作り初心者にはわからない保存の仕方や、保存中起こりうるカビがどうして発生するのか、その対処の仕方についても学ぶ。								○				
3	キムチを漬けよう!	対面	生活習慣を見直し、腸内環境のバランスを整えたいという人が増えている。発酵の力によって腸内環境を整える効果が期待できるキムチを手作りし、健康増進を図る。										○		
4	ピラティスレッスン (託児付き)	対面	自宅で短時間でも継続することで体のバランスを整えられるピラティスを学び、健康増進を図る。子育て中の方も参加しやすいように、託児つきとする。				○								
5	クリスマスリースを作ろう (託児付き)	対面	子育て中の母親が公民館に集まる機会をつくることにより、孤独にならず、母親同士で交流できるようにする。また、リースの自然素材を扱うことで気持ちのリフレッシュ効果も見込める。									○			
6	発酵を学ぼう	対面	無理なく糀を生活に取り入れて、食を通した体づくりを促す。簡単にできる発酵調味料の作り方を学び、毎食事に取り入れることで腸内の環境を整える。			○									
7	親子可愛い工作教室	対面	デザインの発想力や想像力を養い、脳を活性化しオリジナリティーをはぐくむ。もの作りの楽しさを体験する。					○							

8	かめさんのおうち	対面	地域のつながりの希薄化や核家族化などの社会の生活変化が著しい。子育て仲間とお互いの子育ての不安や共感を得る機会も少ない中、年齢の近い子どもを持つ保護者同士の交流の機会を作る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	保育園のびのび広場	対面	保育園や幼稚園にまだ通っていない子どもを対象に、集団生活へのきっかけになる場を提供。保育士が年齢の近い子どもを持つ保護者同士の交流の機会を作る。		○	○	○		○	○	○	○	○	○	○			
10	お金ってなに？どこからくるの？	対面	買い物ごっこから、お金の価値や使い方を考える。お小遣い帳のつけ方も学ぶ。															
11	親子でチャレンジ 折り紙で恐竜をつくろう	対面	折り紙で恐竜を折る。工程が多い折り紙を協力して完成させる体験を通して、一方通行でない親子間のコミュニケーションの機会を作る。		○										○			

### 3 シニア事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	シニアのための保健体育	対面	高齢者の健康づくりと交流、高齢者支援リーダーの活躍の場。		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	スマートフォン講座	対面	シニア世代のスマートフォンの使い方を支援する。													
3	大人のためのエンジョイリズム体操	対面	子ども向けが多いリトミックの手法を大人向けにして、音楽に親しみながら、身体の活性化を図る。													
4	昭和の思い出をたどる ～初めての記憶画体験～	対面	記憶画について、まずは講師の作品をもとに参加者の経験談を交えながら交流を図り、実際に描いた作品を発表してもらう。								○					

### 4 博物館連携事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	(仮称) 博物館連携事業	対面														

### 5 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	手づくり布ぞうり	対面	古い浴衣を使って布ぞうりを作る。自分たちの学びを地域に還元できる事業方向とする。													
2	かがわ健康ウォーク（春）	対面	（春）ウォーキングの楽しさを知り健康増進を図る。													
3	かがわ健康ウォーク（秋）	対面	（秋）ウォーキングの楽しさを知り健康増進を図る。													
4	かがわ健康ウォーク（番外編）	対面	（番外編 水彩スケッチ）ウォーキング番外編として、スケッチしながらウォークを楽しむ。同じ目的を持った仲間づくりの場とする。													
5	日本の年越し しめ飾りづくり	対面	年越し行事のしめ飾りづくりを体験し地域交流を図る。									○				
6	かがわサロン	対面	スポーツ、健康、歴史、生活、食、経済、音楽、情報など多方面から時代に即したテーマを選び、地域の活性化を図る。	○												
7	普通救命講習会	対面	消防指導課と共催。救急車がくるまでの、救命処置、応急手当を身につけ生存率、社会復帰率を上げる。									29				
8	夏休み学習室開放	対面	夏休み期間、空いている部屋を宿題や勉強の場として提供する。				○	○								

9	卓球開放	対面	小学生以上を対象に体力向上と仲間づくり。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	庭木の剪定教室	対面	庭木剪定の基礎的な技術を公民館の敷地内の庭木を題材に実地指導と並行して学ぶ。			○												
11	パーソナルカラー講座	対面	春夏秋冬のパーソナルカラーを学び、セルフチェックを行う。自分に似合う色を布を使い、グループワークで見つける。															
12	初めての己書講座	対面	自著による手紙や年賀状を書くことが少なくなった。それによって自分の書く文字に自信が持てなくなり、さらにメールなどに頼ってしまうという状況を改善する。															
13	一眼レフ初心者カメラレッスン	対面	一眼レフやミラーレスカメラの軽量化が進み、誰でも気楽にカメラを手にすることが増えた。しかし、実際はカメラの複雑な機能や扱い方がわからず、学ぶ機会も少ないため、その使い方を学ぶ。															
14	一眼レフカメラ マニュアルモード実践講座	対面	一眼レフカメラレッスンなどで、マニュアルモードを学んだ方の次のステップとして、また、実際にマニュアルモードで撮影しているがうまく撮れない方向けに撮影会を中心とした実践編。ほかに写真のレタッチや講習会も行う。															
15	君がもっと強くなるトレーニング	対面	公民館利用の機会が少ない中高生を対象に、学校生活でパフォーマンスを向上させるためセルフケアの方法を学ぶ。															
16	駒寄川・小出川で冬鳥定点ウォッチング	対面	香川公民館近隣の自然に親しむ。変化がわかりやすいテーマ「冬鳥の渡り」を取り上げ、自然観察から香川地域の環境にも目を向けるきっかけをつくる。															
17	介護教室	対面	地域包括支援センターの役割等を紹介。人生100年時代、介護について学ぶ。															
18	(仮称) 段ボールでゴミ削減コンポスト【市民提案事業】	対面	ゴミの削減を目的に段ボールを使い生ごみをたい肥にするコンポストを作る。循環型ゴミの再利用を体験する。															
19	成年後見制度講座	対面	認知症や障がいにより判断能力が不十分な方の権利擁護の手法の一つとして成年後見制度の理解を深める。															

## 6 学習成果活用・学習情報提供事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1	第35回公民館まつり	対面	公民館まつり実行委員会を中心にサークル活動の発表や展示、バザー、模擬店等を2日間にわたって開催する。													○
2	夏休み自由広場	対面	夏休み期間中に公民館利用サークルの活動を小・中学生が体験する。				○									
3	(仮称) かがわ秋の音楽祭【市民提案事業】	対面	市民提案事業。各サークル等から参加の希望を募り、活動の発表の場とする。								○					
4	主催事業情報「かがわ」発行		公民館主催事業のPR	○			○				○				○	
5	公民館報「こもれび」発行		公民館からの情報発信							○						○
6	(5館連携事業) 公民館ウィーク															
7	(5館連携事業) 公民館フェスタ															

## 7 公民館利用者活動支援事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館利用者懇談会	対面	公民館の利用サークルで組織される懇談会。活動内容でブロックに分かれ、ブロック代表である世話人会を中心にサークル体験、学習会、清掃活動、広報誌発行などを行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	公民館利用者懇談会5館協議会	対面	5公民館の利用者代表による意見交換会。												

## 8 次世代育成ネットワーク事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	小学生公民館見学	対面	近隣小学校の総合的学習の時間に協力し、子どもたちに公民館を知ってもらい利用促進につなげる。												
2	職場体験の受け入れ	対面	近隣中学生に公民館の仕事について理解してもらう。												

## 9 公民館運営審議会等

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館運営審議会	対面	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議する。 (定例会：年2～3回、社会教育課主催研修会：年1～2回)				○								○
2	公民館運営審議会委員連絡協議会	対面	5公民館の審議会委員で構成する連絡協議会。												
3	公民館長・公民館運営審議会委員等研修会	対面	県公民館連絡協議会主催の研修会に公運審委員が参加する。												